

生活を支える バス運行



■問合せ 企画防災課企画グループ (☎ 74-3004)

最近、「運転免許を返納し
ようと考えているが、そ
のあとどうやって外出したら
いいのだろうか」と言った声
を耳にします。一方で「バス
の利用者が減って、空で運行
するのはもったいない」とも
聞かえてきます。

バスなどの公共交通は、都
市間の移動だけでなく、生活
するために必要な外出を支え

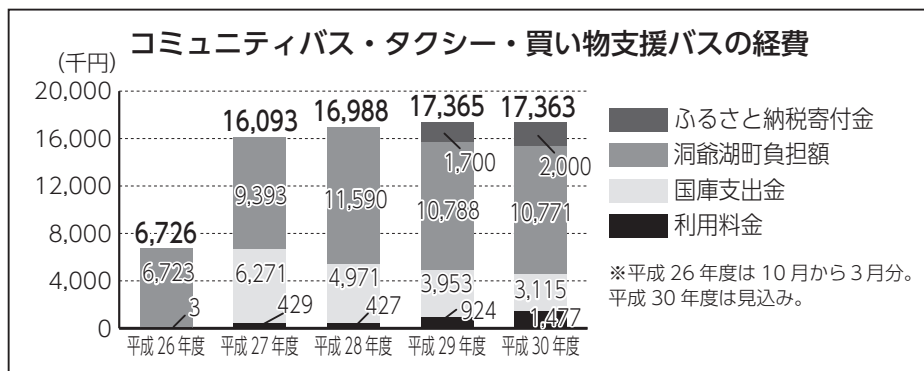
る大切な移動手段です。特に
高齢者や学生など、他に移動
手段が少ない人にとっては、
なくてはならないものです。

自家用車を運転するなど、
今は公共交通をあまり必要と
感じていない人もいるかもし
れませんが、必要なときに誰

もが利用できる身近な公共交
通・バスについて、考えてみ
ませんか。

**バスの運行経費は
どのように賄われているの？**

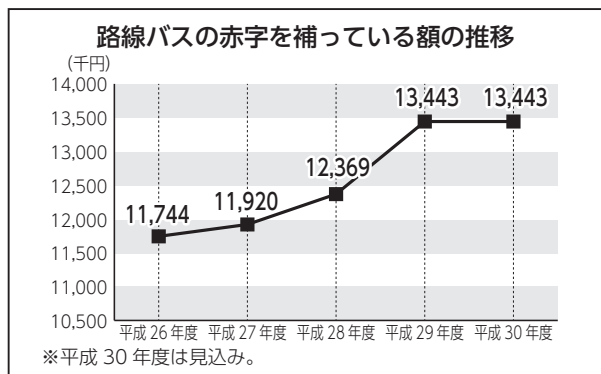
バスなどの公共交通は、利
用する人が支払う運賃だけで
なく、国や北海道、また市町
村の補助金などを財源として
運行されています。



**町内ではどのようなバスを
運行しているの？**

①路線バス
道南バス(株)で運行してい
て、町内の地域間だけでな
く、都市間を結ぶ交通手段と
なっています。利用者数など
によって赤字・赤字の路線が
あります。

洞爺湖町では収支がとれて
いない路線でも、通学や生活
に欠かせない路線は、赤字を
補いながらバス運行を継続
し、その額は年々増加してい
ます。



**②コミュニティバス・コミュ
ニティタクシー**

町内で路線バスが運行して
いない地域の交通手段を確保
するため、許可を得て独自に
運行しています。

虻田地区コミュニティバス
を道南バス(株)、洞爺地区コ
ミュニティバスを洞爺湖町、
花和地区コミュニティタク
シーを道南ハイヤー(株)が運行
しています。利用者数は減少
してきています。

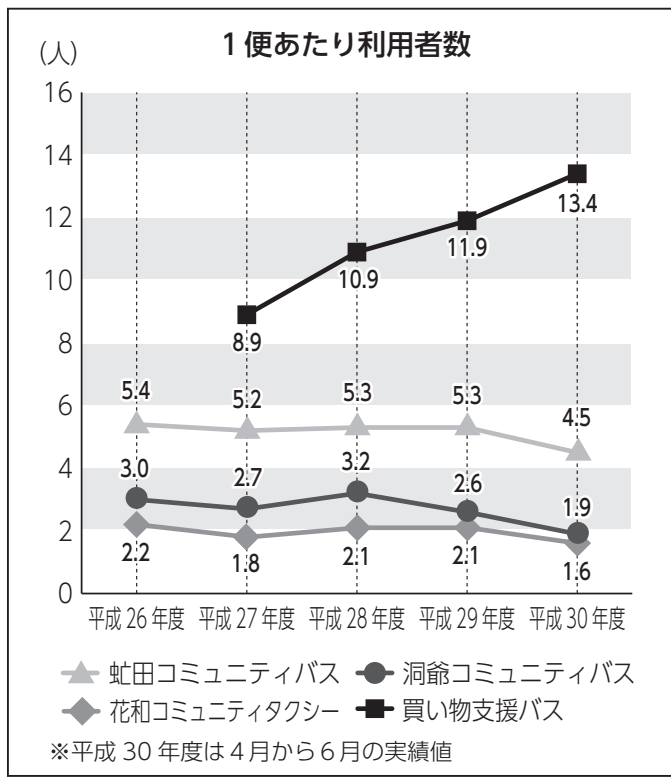
③買い物支援バス

スーパーがなくなり、地域
での買い物不便となってい
る洞爺地区と洞爺湖温泉地区
を対象に、市街地まで買い物
に行くためのバスを運行して
います。

運行経費はふるさと納税寄
付金で賄われています。買い
物支援バスの利用者数は増加
傾向にあります。

④その他のサービス

民間のタクシーや鉄道も公
共交通のひとつです。通院に
限ったものやサポートが必要
な場合に利用できる福祉の
サービスなどもあります。



バスの良いところは悪いところは？



バス時刻がわからないときはどうしたらいいの？



バス運行は1回の利用料金が安価で済む、定期的に運行している、一度に多くの人を輸送できるなどのメリットがあります。

一方、バス路線から遠いところの人には利用しにくい、希望の時間やルートがあるとは限らないといったデメリットもあります。

バスの時刻表は、路線がたくさんあって、慣れていない人にとってはどのバスに乗ればいいのかわかりにくいかもしれません。

町では利用する人に合わせて、自宅近くから目的地までの往復の時刻表(マイ時刻表)を作るサービスを行っています。お気軽に企画防災課までご連絡ください。

時刻表の配布場所(無料)

- ・道南バス事業所、バス車内
- ・役場企画防災課、洞爺湖温泉支所、洞爺総合支所
- ・道南バス(株)と洞爺湖町ホームページ

※希望する人には郵送します。

将来にわたって運行を維持していくためには



バス運行は、道路環境や利用者数、運行経費などにより運行ルートや回数、時間などが限られてしまいます。町内全域をバスだけでカバーすることはできませんが、少しでも利用しやすくなるように、利用者の皆さんや運行事業者などの意見を聞きながら、時刻やルートを見直していきます。

利用者が減少し、採算性が見込めなくなると減便や廃止をしなければなりません。できるだけ多くの皆さんに1回でも多く利用してもらうことで安定した運行を続けることができます。積極的な利用をお願いします。

10月1日から

蛇田地区・洞爺地区コミュニティバスが一部変更となります

意見交換会やアンケートなどで皆さんから寄せられた意見などをふまえ、10月1日から蛇田地区コミュニティバス、洞爺地区コミュニティバスの時刻表とルートの一部が変更となります。

詳しくは9月号の回覧やホームページなどでお知らせします。(花和地区コミュニティタクシーと買い物支援バスは変更ありません)



皆さんの声 (意見交換会などで寄せられた意見などの中から抜粋)

- ・便数を増やしてほしい。
- ・接続が悪いので、乗継しやすい時間にしてほしい。
- ・運行時間を変えて欲しい。
- ・1便あたりの時間を短くしてほしい。
- ・買い物をする時間を確保してほしい。
- ・小型バスにして、こまめに回ってほしい。
- ・乗合タクシーにしてほしい。
- ・回数券などを発行してほしい。
- ・両替機をつけてほしい。
- ・乗っていないルートを削ってほしい。
- ・バスが来ない場所を、利用できるようにしてほしい。

など

現在の利用状況と、変更した後の運行経費や運転手の配置などが継続可能かどうかを検証しながら、引き続き検討していきます。